

2020年12月1日  
タイププロジェクト株式会社

## タイププロジェクト、極太フォントの「TP スカイ モダン Blk」を発表 TP スカイにモダン書体のカテゴリーを追加し 46 フォントのファミリーに拡張

タイププロジェクト株式会社（東京都練馬区 代表取締役社長 鈴木 功）は、スクリーン表示に最適な「TP スカイ」ファミリーに、新たに極太フォントである「TP スカイ モダン Blk（ブラック）」を追加したことを発表しました。

2017年4月に発売を開始した TP スカイは、サンセリフ体のストロークに抑揚を与え、単線では表現できない楷書的な筆勢を取り入れた書体で、ウエイト・コントラスト・字幅の3つの軸を持つ初めての日本語フォントです。

新たに加わったモダン書体のカテゴリーの「TP スカイ モダン Blk」は、TP スカイのふところ（筆画内の空間）を広くすることで、極めて太いウエイトを実現しています。直線と曲線の対比を強くし、筆画をより長くして骨格を大らかにすることで、太さと視認性を両立しています。

TP スカイ モダン Blk

## 澄明な空、スクリーン時代のクリアなフォント。

「TP スカイ モダン Blk」は、画数に違いのある文字を並べた際に整って見えるよう調整し、仮名や欧文、画数の少ない漢数字などは、TP スカイ ローコントラスト B の1.5倍前後の太さにしています。また、画数の多い漢字では、主要な筆画を太く、他の部分を細めに扱うことで潰れや黒みのたまりを回避し、画数の少ない文字と密度のバランスを取っています。

タイププロジェクトの代表取締役 鈴木 功は、「TP スカイは、スクリーン表示やデジタルサイネージでの使用を想定した書体ファミリーなので太いウエイトはボールドまでに留めていましたが、フィットフォントサービスによるカスタマイズで、太い欧文に合わせる機会がありました。そうした状況に対応するため、TP スカイのふところを広くすることで、極めて太いウエイトを実現したのが TP スカイモダン Blk です。TP スカイモダン Blk の提供により、フィットフォントでカバーできる領域が格段に広がります。また、ゲームなどのエンターテイメント領域で、強いインパクトが求められる場面での活躍も期待できるフォントだと思っています」と述べています。

「TP スカイ モダン Blk」は、本日より、タイププロジェクトのサブスクリプションサービス「TP コネクト」での提供を開始いたします。



# Type Project

タイププロジェクト株式会社について

「文字の可能性を広げたい」それがタイププロジェクトの原動力です。2001年の創業以来、AXIS FontやTP明朝、TPスカイなど、次世代標準を目指したベーシックなフォントを提供しています。また、企業のブランディングを促進するコーポレートフォント、都市のアイデンティティを表現する都市フォントなど、多彩な成果をあげています。「文字を通じて人々の生活をより快適に、より豊かなものにする」という企業理念のもと、新しい社会に必要な書体を開発する21世紀の文字カンパニーとして活動しています。

Web : [typeproject.com](http://typeproject.com)

Facebook : [facebook.com/typeproject](https://facebook.com/typeproject)

Twitter : [twitter.com/typeproject](https://twitter.com/typeproject)

Instagram : [instagram.com/typeproject\\_official](https://instagram.com/typeproject_official)

リリース・製品に関するお問合せ先 :

タイププロジェクト株式会社

[admin@typeproject.com](mailto:admin@typeproject.com)

タイププロジェクトおよびType Projectロゴ、TP明朝、TPスカイ、濱明朝、金シャチフォント、都市フォントはタイププロジェクト株式会社の日本およびその他の国々における登録商標または商標です。その他の商標はそれぞれ各社の登録商標または商標です。